

市政を問う(個人質問)

令和2年12月9日、10日

記載の順番は、発言通告書が提出された順番です。 ※質問事項は、一部のみ掲載しています。

個人質問

質問順番	氏 名	質 問 事 項	掲載頁
1	西村 弘樹 【一問一答方式】	1 中心市街地活性化基本計画の検証と今後の事業展開について (1) 基本計画の検証について (2) 今後の事業展開について	9
2	筈井 昌彦 【一問一答方式】	1 風俗営業等に関する現状認識と見解について 2 風俗営業等に対する規制、対応について 3 青少年健全育成について	9
3	山崎 直規 【分割方式】	1 「住まいとくらしの安心を確保する住居支援の強化」について 2 「行政手続きのデジタル化でオンライン申請の推進」について 3 「FAQシステム」について	10
4	石田 清造 【総括方式】	1 北部地域の活性化について	10
5	國枝 敏孝 【総括方式】	1 まちづくりと農地の関係について	11
6	福井 寿美子 【分割方式】	1 紙おむつリサイクル推進について 2 路上喫煙及びたばこのポイ捨て防止の啓発活動について	11
7	小牧 一美 【一問一答方式】	1 新型コロナウイルス感染症への対応について 2 守山市立図書館の軒の雨水処理問題と公共施設整備のあり方について (1) 図書館の軒の雨水処理問題の原因について (2) 公共施設整備のあり方について 3 特別支援を要する子どもに「学びの保障」を実現するために (1) 養護学校の過密化と特別支援を要する子の教育環境の保障 (2) 守山市内の教育環境整備について 4 より良い環境で育つことのできる幼児教育施設整備について (1) 安全確保ができない保育施設整備は見合わせるべき (2) 地域型保育を増やすのではなく、保育園の整備を	12
8	酒井 洋輔 【総括方式】	1 保育士確保対策及び定着化にむけた取り組みについて	12
9	川本 航平 【分割方式】	1 発達支援システムについて (1) 発達支援センターと医療の連携 (2) 発達支援システムにおける関係機関の役割分担 (3) 発達支援に関する教員研修 2 守山市役所の職員配置について (1) 職員配置の所管部署 (2) 働き方改革の推進 (3) 職員が各事業にかける労働時間 (4) ICT推進の体制 (5) 民間の力を活用する取り組み	13
10	赤淵 義誉 【総括方式】	1 小中学校のトイレ環境改善について	13
11	藤原 浩美 【分割方式】	1 市内で安心して出産できる医療体制の確立について 2 守山市高齢者福祉計画・守山市介護保険事業計画について 3 誰もが自分らしく生きることのできる人権尊重のまちづくりについて	14
12	今江 恒夫 【分割方式】	1 生活支援相談業務における環境整備と専門職員の確保並びに人材育成について 2 基幹型地域包括における環境整備と人材育成並びに人材確保について 3 本市役所における体制づくりと専門職の確保について	14
13	小西 孝司 【一問一答方式】	1 コンプライアンス遵守について	15
14	森 貴尉 【一問一答方式】	1 本市の主要道路の現状と課題、今後の取り組みについて (1) 本市の交通渋滞の現状認識について (2) 迂回道路と交通対策、近隣市の連携について (3) 環境にやさしい交通網の在り方について(自転車) 2 コロナ禍の中で生活支援策の取り組みについて (1) 生活相談体制(緊急小口資金、総合支援資金)と 自立支援・就労支援の取り組みについて (2) ひきこもり等に関するアンケート結果から本市の対策について 3 新たなごみの分別の在り方について (1) 自治会別の説明会の進捗状況と課題について (2) 市民の皆様によりわかりやすく分別に取り組んでいただく方策について (3) 持ちこみゴミに対する方策について	15
15	高田 正司 【総括方式】	1 都市計画道路、大門野尻線早期完成とくすの木通りの交通渋滞緩和について	16

問

「中心市街地活性化基本計画の検証と今後の事業展開」

について

問 今年度末で終了する２期12年間に及ぶ守山市中心市街地活性化基本計画において、未着手の事業や今後も継続的に推進する事業なども含め基本計画の総括をどの様に捉えておられるのか見解を伺う。

答 第１期計画は「行政が半歩前を進み、民間がそれに続く」を基本姿勢に事業に取り組み、第２期では、健康・予防医学の推進、文化機能の強化という視点をもとに民間事業の支援や、各事業に取り組んできたところである。総括として第２期基本計画において目標としていた「新たなサービスによりにぎわいを感じられるまち」、「こどもから高齢者まで幅広い世代が誇りと愛着を持ち共生できるまち」、「地域資源を活かし魅力的で歩いて楽しく回遊できるまち」を実現する事で中心市街地の活性化が図られてきたものと考えている。

問 今後の事業展開について、JR守山駅周辺の市街地をベースに田園エリア、湖岸エリアと市域全体に広がりをもせていくという展望も含め市としての考え方を伺う。

答 今後の取り組み方針については１．「平和堂守山店建て替え事業」２．「起業・創業支援事業」３．「守山駅前商店街等の活性化事業」４．「守山駅前西口広場の渋滞解消」など総合的な検討を行うなか、これまでの取り組みを市全域に展開することを目指し、事業を推進していく。



新公会

にしむら
西村

ひろき
弘樹

問

風俗営業等に関する現状認識と見解について

問 近年、守山市内において違法性風俗店ではないかとの疑惑を抱かざるをえない、マッサージ店・メンズエステ店が閑静な住宅地の中に開業されている。地域住民の皆さんからも居住環境の悪化等による不安・困惑、恐怖の声も多く届いている。憂慮すべきと考えるが如何か。

答 居住環境の悪化等、深く憂慮している。今後とも市と地域の方々や守山警察署、県警本部、消防署など関係機関がしっかりと連携を図り、「違法な営業は許さない」という姿勢のもと、周辺住民の平穏な生活を維持していけるよう努める。

風俗営業等に対する規制、対応について

問 一日も早い違法風俗店の排除、平穏な日常の回復に向けて、どのような規制・対応が最適なのか伺う。

答 市として児童生徒の下校時に合わせたパトロール車による巡回の実施、自治会へは防犯灯、防犯カメラの設置の補助制度の支援、また違法駐車など警察

へ情報提供を行い取り締まりの強化を依頼していく。

青少年健全育成について

問 市は青少年に悪影響を与える違法な風俗営業店は望まない、排除するまちであるとした態度表明をすることが第一であると考えてるが。

答 市青少年育成大会の決議文に「違法営業店舗などの有害環境から青少年を守る」等の文言を新たに入れることを提案し、市民全体で毅然とした態度を表明していくことも考えている。



新公会

はずい
筈井

まさひこ
昌彦

問

「住まいと暮らしの安心を確保する住居支援の強化」を

問 住宅セーフティネット制度の活用状況について伺う。

答 令和7年度末時点での数値目標として、住宅セーフティネット制度で1,000戸、県独自施策で2,000戸の登録を目指しているところである。

問 住宅部局と福祉部局が連携し、居住支援法人の活用など、住居支援の取組を行ってはどうか。

答「居住支援法人」は、家賃債務保証や見守り支援、生活支援等を実施しており、プロジェクト・チームにおいても、こういった支援機関との連携強化について議論したところであり、有効に活用できないか検討してまいりたい。



やまさき なおき
公明党 山崎 直規

行政手続きのデジタル化で オンライン申請の推進を

問 国主導のデジタル化を待つのではなく、マイナンバーカードを活用した「マイナポータル・ぴったりサービス」の活用を、検討すべきではないか。

答 国の「ぴったりサービス」、県による「汎用電子申請サービス」、いずれのオンライン申請も一長一短があるが、全国的に見ても両方のシステムを利用する自治体もありますことから、先進事例を参考にしながら、「ぴったりサービス」のオンライン申請のうち、可能な手続きから順次導入できるよう検討を進めていく。

その他の質問

・「AIを活用したFAQシステム」の導入を

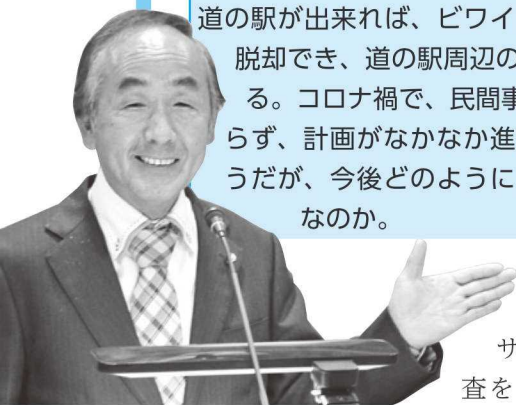


問

北部地域の活性化について

北部地域の活性化に力を注ぐことにより、市としてのバランスよい発展が望めるのではないかと考える。

問 ビワイチを楽しむには、道の駅のような、ゆっくり休憩したり、食事を摂ったりする場所が必要である。ビワイチを観光振興の目玉とする守山には、是非とも自転車の道の駅が必要であると思う。道の駅が出来れば、ビワイチが通過型の観光から脱却でき、道の駅周辺の地域の活性化につながる。コロナ禍で、民間事業者の投資意欲が高まらず、計画がなかなか進行しない状況にあるようだが、今後どのように進めていこうとお考えなのか。



いしだ せいぞう
新政会 石田 清造

答 道の駅整備構想については、昨年度、サウンディング型市場調査を実施し、多くの提案を

いただいた。しかしながら「コロナ禍の中、投資についての判断が出来る状況にない」という声をいただいている。民間投資の状況、感染症の状況等も注視する中、「道の駅整備」については、その実施の可否も含め、然るべき時期に判断します。

その他の質問

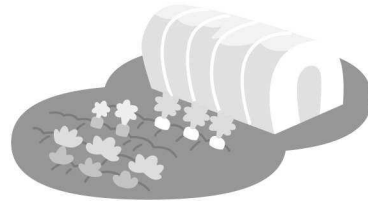
・ホンモロコやニゴロブナなどの資源復活に向けて、漁業者支援を進めることが必要ではないか。
・中洲小学校の校庭を芝生化してはどうか。



問 まちづくりと農地の関係について

問 本市のまちづくりにおいて、市街化区域の農地は、地権者の理解のもと積極的な区画整理事業によって金森町や今宿町など中心市街地周辺の農地を優良な宅地に変えてきた。しかし、そこよりも少し離れた市街化調整区域については、現在、地区計画の手法によって宅地化が進められているが、まだ多くの農地が残り、「都市計画マスタープラン」で位置付けた浜街道から今市地先に至るレインボーロード沿道ゾーンや金森町・下之郷町地先の市民交流ゾーンには広い農地があるが、宅地目的の地区計画を認めていない。一方、道路沿いの沿道サービス業などの利用は認められているため、道路沿いの間口が次々塞がれていっている実態がある。これではゾーンとしての面的な土地利用が困難になり、その奥に広く農地が残ることになる。市として各ゾーンや地区計画後に残った農地の利用をどのような手法で秩序ある良好なまちづくりへと誘導しようとしているのか伺う。

答 市民交流ゾーンについては、公園や医療機関など公共公益施設が立地する貴重な土地であることから施設の用途や建物配置等のガイドラインを定めて新しい魅力ある地域づくりを目指すとともに「産業・研究ゾーン」として位置付けた部分については研究施設等の誘致活動を強めていく。またレインボーロード沿道ゾーンは中小企業立地を方針として企業誘致部局と連携し誘致活動に取り組む。ご指摘の住民増加による沿道サービス事業の進展による後背地の白地農地の課題については、個々の開発許可手続きの中で面的に秩序ある土地利用となるよう協議・調整を行っていく。



ネットワーク未来

くにえだ 国枝 敏孝

問 紙おむつリサイクル推進について

問 ごみの総排出量が減少傾向にある中で紙おむつなどの衛生用品の排出量が急激に増加していくことは想定できる。全国的に紙おむつの分別回収が進まない中で、すでに守山市では「おむつエフ」による分別をされており、さらなる分別回収を推進しリサイクルすることでのゴミの地産地消、地域内資源循環への取り組みを進めるべきではないか。

答 令和2年7月に策定した守山市一般廃棄物(ごみ)処理計画の基本方針に新たに紙おむつのリサイクル手法を謳っており、先進地の取り組みを研究し衛生的かつ効率的なリサイクルの実現に向けて検討していく。

路上喫煙及びたばこの ポイ捨て防止の啓発活動について

問 受動喫煙やポイ捨ては全国的にも課題であり、国や県のアンケート調査から条例を作ったとしても「条例を知らない」との回答が80パーセント近く

ある。守山市においても条例の周知に向けて看板等の可視化による啓発、巡視員等による指導や過料、清掃活動、喫煙マナーアップを推進すべきではないか。

答 駅前での路上喫煙増加防止策として東口喫煙所への案内、路上喫煙禁止区域の検討、啓発標識や路面標示により路上喫煙の禁止について明示すること、また守山市路上喫煙の防止に関する条例の一部改定案を3月定例会に提案を考えている。



ネットワーク未来

ふくい 福井 寿美子

問

守山図書館の軒の雨水処理問題と公共施設整備のあり方

問 オープンして2年の守山市立図書館。大屋根から、雨水が地面をたたきつける。ひさしの裏側がさびていることについて、原因究明と対策は。

答 雨といのドレン部分に割れが生じ、多量の雨水が漏水した。施工業者によって補修する。

問 一連の公共施設、特に守山中学校・浮気保育園・そして市立図書館での問題点・課題について、反省すべき点は。

答 浮気保育園デッキ劣化など不具合が生じている。原因究明し適切な対策を講じる。適切な維持管理できるよう努める。

問 過密化する養護学校。国は設置基準策定に動き出した。見解は。

答 市教育長会が県教育長に県南部地域に養護学校新設検討を要望している。

問 市内小中学校でも特別支援を要する子が増加している。30人以下学級も見据え、学校施設の新增設を検討すべき。

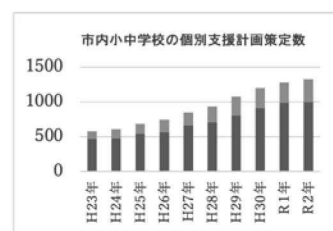
答 国の動向を注視していく。

問 交通事故を心配する小規模保育園や中規模保育園を整備するのではなく、新設で保育園整備をすべき。

答 多様な保育の提供を考慮し、必要な施設整備を進める。

その他の質問

・新型コロナウイルス感染症への対応について



日本共産党議員団

こまき かずみ
小牧 一美

問

保育士確保対策及び定着化に向けた取り組みは？

問 保育士が退職される原因把握とフォロー体制は？

答 園の職員に対しては、園長による定期的な面談や必要に応じて保育幼稚園課職員による面談を随時実施し、職員の悩みや思いに寄り添い、指導や助言を行っているところである。

問 保育士本来の役割を担うための体制づくりは？

答 保育士が子どもと向き合える時間の確保と業務負担の軽減を図るための対策や保護者対応等において困難ケースが発生した際の支援等を行っている。またICTシステムの早期導入に向けた検討も行っている。

問 資質向上に向けた取り組みは？

答 園内研修をはじめ、研修機関での研修など職員の職責や経験、また自身の希望も踏まえる中

で、資質向上につながる研修機会を確保している。

問 利用者の就労実態に見合った利用時間の整理を行う事はできないのか？

答 女性の就業率の上昇や家族形態の変化、さらには昨年10月からの幼児教育・保育の無償化の影響などにより、保育ニーズは増加傾向にある。入所審査の際には、保護者から提出を求める就労証明書等の必要書類の中身を必ずチェックし、保護者の就労等の実態に相応しい施設やサービスを適切に選択していただけるよう、入所調整を実施しているものである。



新政会

さかい ようすけ
酒井 洋輔



問

守山市の発達支援システムについて

問 守山市では来年度、発達支援システム基本方針2021を策定する。障害のある人、発達に遅れや偏りのある子ども、その保護者を一貫して支援するためには、関係者の適切な役割分担が必要。発達支援システム基本計画2021では、関係機関の役割分担を明らかにするべきではないか。

答 関係機関との役割分担においては、発達支援センターが中心となりシステム全体を運用している。新たに策定する基本計画2021では、支援者間での統一した対応ができるように分かりやすく明示する。

その他の質問

- ・守山市の発達支援における医療の役割は
- ・発達支援に関する教員研修を、関係各課で一体的に計画・運営できないか
- ・市役所全体でICT推進体制を強化する必要性と、具体的な業務内容について、どう考えているか
- ・民間の力を活用する市役所全体での取り組みを検討するべきではないか

・市役所の事業を見直す際には、職員の大まかな労働時間を算出するべきではないか

職員が各事業にかかる労働時間

各事業にかかる労働時間の検証が必要では？



- たとえ予算0円の事業でも、人件費はかかっている
- 「労働時間の使い方」は「税金の使い方」



無所属

かわもと
川本

こうへい
航平

問

便を我慢する児童を救え！

問 短期的にトイレ環境の改善に取り組める対策として、清掃の在り方を考えたときに今年の夏休みに新型コロナウイルス感染症対策として市内小中学校において専門業者によりますトイレ清掃委託事業が好評で、普段掃除ができない排水パイプや便器の裏側まできれいになり、においも収まったと聞いている。そこで、今回のような専門業者による清掃を来年以降も継続し夏休みの1回と言わず冬休みと春休みにも実施することで、トイレ環境の改善にかなりの効果が得られて「便を我慢する児童が救われる」と考えるが、教育委員会の掃除の在り方と今後の取り組みを問う。

答 教育委員会としては、専門業者によるトイレ清掃には効果があると考えており、児童生徒が気持ちよく学校のトイレを利用できる環境を整えていけるよう来年度以降も継続的に専門業者によるトイレ清掃を実施したいと考えている。なお、実施頻度については、施設の老朽化状況や学校現場の実情を考慮しながら検討してまいりたい。



新政会

あかぶち
赤渕

よしとか
義誉

問 市内で安心して出産できる医療体制の確立について

問 この10月で、市内において分娩を取り扱う医療機関がなくなった。暮らしやすさ、産前産後の支援充実のためにも、市内に出産できる医療施設整備が必要である。

答 産科開設のための補助制度の創設など具体的方策の検討をする。医療機関、地域と連携し、産前産後支援の充実に努める。

問 年金などの収入は減る一方で、介護保険制度の負担は増えるばかりである。その上、コロナ禍の特例措置による負担増。国の制度だけでなく、市の経済的負担軽減支援をすべき。特養老人ホームの待機者、高齢者福祉サービス利用の所得制限、一部負担、利用制限などを止め、利用しやすく改善すべき。

答 国の減免制度、利用者負担の軽減制

度があり、特例措置の利用者負担を含め、市独自の支援は考えていない。特養老人ホーム等の施設増設に努め、高齢者福祉サービスの利用ニーズに応じて改善を図っていく。

問 誰もが自分らしく生きることができる社会を目指し、人権尊重、貧困問題の解決、ジェンダー平等実現のための暮らしの環境整備、性的少数派の人たちへの配慮が必要。

答 働きやすい社会環境整備、基本的人権、ジェンダー平等の位置付け明確化。申請書、制度整備、セクシャリティ教育を充実する。



日本共産党議員団 藤原 浩美

問 生活支援相談業務における環境整備と専門職員の確保並びに人材育成について

問 コロナ禍の中において、生活保護等の相談件数が増えると思いますが、生活支援相談業務における環境整備と専門職員の確保並びに人材育成について伺う。

答 コロナ禍において、市民皆様の課題が複雑化する中で、社会福祉士等の専門職員を配置する中、地域の中でご活躍いただいている方としっかり連携して取り組む。

基幹型地域包括における環境整備と人材育成並びに人材確保について

問 基幹型地域包括における環境整備と人材育成並びに人材確保について伺う。

答 基幹型の地域包括として、3圏域の地域包括支援センターと連

携を図る中で、市の専門職員も経験を積む中で、人材育成を図り組織体制を整備していく。

本市役所における体制づくりと専門職の確保について

問 市役所において、各分野における専門職員の確保と来年度以降における体制づくりについて伺う。

答 今年度中には、土木技師、保健師を採用し、令和3年度には、幼児教育職と社会福祉士を採用する予定をしている。引き続き組織力の向上とともに、専門職の確保と人材育成に注力していく。



新政会 今江 恒夫

問 コンプライアンスについて

問 他市の職員や教職員の不祥事が多発している昨今、守山市はコンプライアンス研修を定期的を実施されていると思いますがどのような手法で行われているのか伺う。

答 毎年、階層別研修や職場研修さらに補完会議や課内会議などあらゆる機会を通じて繰り返し職員や教職員の意識向上、社会人としての倫理の遵守を目的とした研修の実施を行っている。

問 民間企業においては通勤途上で事故などに遭遇した場合、労災が発生する。職員や教職員が車通勤許可申請時に免許証・車検証や任意保険証などの提出、また公用車使用時において免許証の提出の義務付けられているところがあると聞いているが行政としてはどのようにお考えか。

答 毎年4月に所属長が職員の免許証の確認を目視しているが今後は免許証・車検証・任意保険証の提出も検討していきたい。

問 平成29年に教職員が早朝にもかかわらず飲酒運転で逮捕される事案が発生した。飲酒して車を運転することがいかに罪悪なのかをしっかりと受け止める必要があり、注意喚起だけではなく飲酒検知器の導入によって抑止効果を求めてはいかがと考えるが。

答 直ちに飲酒検知器の導入することは予定してはいないものの必要かどうかを検討したい。



翔政会 こにし こうじ
小西 孝司

問 本市の主要道路の現状と課題、今後の取り組みについて

問 野洲川幹線や八代交差点、吉身地先の野洲川橋変則五差路などは、本市との直接的な場所ではないが、近隣市との協議など経て解決につなげるべきだと考えるが。

答 県南部土木事務所、野洲市、本市が連携する中、交差点改良も視野に入れた社会実験を行うべく検討を開始したところである。

コロナ禍の中で生活支援策の取り組みについて

問 コロナの影響で収入減あるいは、休業、失業となった世帯に対し生活福祉貸付資金特例貸付が拡大されている緊急小口資金・総合支援資金は、延長を含め有効な手段であるが、生活生計を行う上では、自立支援、就労支援の取組みがより必要ではないか。

答 就労支援をはじめとした自立相談支援がより重要になると認識している。生活支援相談室が中心とな

り、市社会福祉協議会や庁内外の関係部署との連携を図りながら、寄り添った丁寧な対応や支援に努める。

新たなごみの分別の在り方について

問 令和3年10月から持ち込みゴミに対する料金は値上がりに伴い、増えるのではないかと。持ち込みゴミの予約制やスムーズな対応が求められると思うが。

答 申請者が搬入日を予約する制度を試験的に実施し、混乱もなく受入れができたことから、令和3年度についても、混雑が予測される時期において、搬入時間を分散させる予約制度を計画的に導入しスムーズな対応ができますよう検討する。



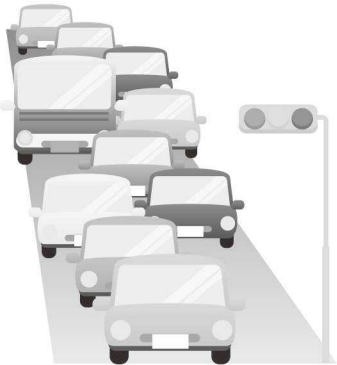
自由民主党 もり たかやす
森 貴尉

問 都市計画道路大門野尻線の早期完成と、くすの木通りの交通渋滞緩和について

問 当該道路が計画決定されて、早や50年近くが経過しようとしている。工事の進捗は現在、JRの琵琶湖線アンダーパスの工事中である。この工区の完了予定は如何か。また、計画道路に隣接する古高工業団地の南側に栗東市は13ha余の大規模な工業団地を計画されているようだ。その計画が実現すると、くすの木通りがますます渋滞が予測されることから、①JR琵琶湖線アンダーパスの工事完了予定②第3工区中山道新中山道間の工事進捗状況③くすの木通り湖南幹線間の工事着手④くすの木通りの渋滞対策等の4点を都市経済部長に伺う。

答 質問1点目、JRアンダーパス工事完成時期は令和6年度末に向け進捗管理に努めてまいります。2点目、中山道新中山道までの区間については、用地

進捗率が67%で買収済の箇所から順次工事を進め、令和8年度末の完了を目指します。3点目のくすの木通り湖南幹線間の工事着手については予算面において大変厳しく、栗東市における企業進出の動向も注視し、整備の方策など栗東市と協議してまいります。4点目のくすの木通りの渋滞緩和策については公安委員会の協議と並行する形で古高南交差点改良工事に必要な詳細設計業務を次年度から開始し、用地交渉に入ってまいりたいと考えています。



たかだ まさし
翔政会 高田 正司

審 議 結 果 一 覧

会派…①新政会 ②翔政会 ③ネットワーク未来 ④日本共産党議員団 ⑤公明党 ⑥自由民主党 ⑦無所属議員
○…賛成 ×…反対 —…議長は採決に加わっていません。

議案番号	件 名	会派	①					②			③		④	⑤	⑥	⑦						
		議決結果	新野富美夫	筈井昌彦	西村弘樹	今江恒夫	田中尚仁	石田清造	赤淵義營	酒井洋輔	藤木孝司	小西正司	高田邦男	渡邊重則	森重美子	福井寿美子	國枝敏孝	小牧一美	藤原浩美	山崎直規	森貴尉	川本航平
議第78号	令和2年度守山市一般会計補正予算(第9号)	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第79号	令和2年度守山市国民健康保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第80号	令和2年度守山市水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第81号	令和2年度守山市介護保険特別会計補正予算(第2号)	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○



審 議 結 果 一 覧

議案番号	件 名	会派 議決結果	①							②			③	④	⑤	⑥	⑦					
			新野 富美夫	筈井 昌彦	西村 弘樹	今江 恒夫	田中 尚仁	石田 清造	赤淵 義誉	酒井 洋輔	藤木 猛	小西 孝司	高田 正司	渡邊 邦男	森重 重則	福井 寿美子	國枝 敏孝	小牧 一美	藤原 浩美	山崎 直規	森 貴尉	川本 航平
議第82号	令和２年度守山市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第１号)	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第83号	令和２年度守山市一般会計補正予算(第10号)	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第84号	令和２年度守山市介護保険特別会計補正予算(第３号)	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第85号	令和２年度守山市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第２号)	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第86号	守山市特別職の職員で常勤のものの給与および旅費に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第87号	守山市職員の給与に関する条例および守山市教育公務員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	
議第88号	地方公務員法第22条の２第１項第１号により採用する会計年度任用職員の報酬等に関する条例および地方公務員法第22条の２第１項第２号により採用する会計年度任用職員の給与に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	
議第89号	守山市学校給食条例案	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第90号	守山市児童クラブ室の設置および管理に関する条例の一部を改正する条例案	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	
議第91号	地方税法等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整備に関する条例案	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第92号	守山市道路占用料条例の一部を改正する条例案	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第93号	町の区域および名称の変更につき議決を求めることについて	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第94号	指定管理者の指定につき議決を求めることについて	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第95号	指定管理者の指定につき議決を求めることについて	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第96号	指定管理者の指定につき議決を求めることについて	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第97号	指定管理者の指定につき議決を求めることについて	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第98号	指定管理者の指定につき議決を求めることについて	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第99号	指定管理者の指定につき議決を求めることについて	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第100号	指定管理者の指定につき議決を求めることについて	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
議第101号	市道の路線の認定につき議決を求めることについて	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
意見書第５号	防災・減災、国土強靱化対策の推進を求める意見書	原案可決	—	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	○	○	
意見書第６号	日本政府に核兵器禁止条約に署名・批准することを求める意見書	原案否決	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	○	○	×	×	×	×	
意見書第７号	新型コロナウイルス感染抑止対策の抜本的強化を求める意見書	原案否決	—	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	×	○	○	×	×	×	×	

県内初!!

地域に出向いての公開議員研修会を開催

近年、豪雨災害が多発する中、全国的に被害が生じている。いつ豪雨災害に見舞われてもおかしくないことから、気象情報、防災情報を活用するという観点で防災意識の向上を図る目的で公開議員研修会を行った。

議員からは、高齢者の避難方法や災害情報のアクセスの仕方等、さまざまな質問が出た。



気象予報士 ^{まさ き あきら} 正木 明さんから学ぶ防災の観点からのまちづくり



近年、災害に結び付く異常気象が多くなっています。天気予報は「必ず新しいもの」を活用し、災害に備えてください。

災害に備えるための3つの鉄則

- ①防災マップで住まいや避難場所を確認
- ②避難のタイミングは警戒レベル3
- ③避難時に避難経路が安全かの判断を

市議会だより研修会を開催



様々な議会だよりを参考にコンセプトを分析

11月27日(金)、市議会だより編集委員会研修会を開催した。近畿市町村広報紙セミナーコンクール講師および審査員^{かじかわ しん}の梶川 伸さんを講師にお招きし、他市の議会だよりを紹介していただく中、さまざまな紙面の特色を説明していただいた。

理念とコンセプトを共有することが大事

広報紙づくりで大事なことは「理念とコンセプトを決め共有すること」だと話された、梶川さん。①この広報紙は何のために存在しているのか ②この広報紙はどのようなやり方で発行理念を具現化するのかを、共有することが大事であり、また読み手発想を意識した内容とのアドバイスをいただいた。



活動

編集委員会

より良い市議会だよりをめざして



森重 重則 委員長、 今江 恒夫 副委員長、 森 貴尉 委員
山崎 直規 委員、 赤淵 義誉 委員、 川本 航平 委員

読みやすい紙面づくり

本会議の内容や個人質問の内容を掲載する中で、一人でも多くの方に読んでいただけるよう、議会だより編集委員会のメンバーで議論を重ねている。

『知りたい情報』『決定した内容』『今、守山で何が議論されているの?』など、伝えたい情報をわかりやすくお伝えできる市議会だよりを目指して。

令和2年10月から12月までの活動報告

10月31日	公開議員研修会
11月 2日	文教福祉常任委員会協議会
11月19日	議会運営委員会
11月20日	公共施設調査特別委員会
11月24日	子育て支援対策特別委員会
11月25日	議会改革・広報広聴特別委員会
11月27日	本会議(1日目)
11月27日	総務常任委員会(休憩中)
11月27日	文教福祉常任委員会(休憩中)
11月27日	環境生活都市経済常任委員会(休憩中)
11月27日	市議会だより編集委員会
11月27日	市議会だより編集委員会研修会
11月27日	文教福祉常任委員会協議会
12月 9日	本会議(2日目)
12月10日	本会議(3日目)
12月11日	総務常任委員会
12月14日	文教福祉常任委員会
12月15日	環境生活都市経済常任委員会
12月15日	議会改革・広報広聴特別委員会
12月17日	議会運営委員会
12月17日	本会議(4日目)
12月17日	全員協議会
12月17日	市議会だより編集委員会

次回定例月会議等の開催予定

2月18日(木)	議会運営委員会
19日(金)	公共施設調査特別委員会
22日(月)	子育て支援対策特別委員会
24日(水)	議会改革・広報広聴特別委員会
25日(木)	本会議(1日目)
3月 9日(火)	本会議(2日目)
10日(水)	本会議(3日目)
11日(木)	本会議(4日目)
12日(金)	総務常任委員会
15日(月)	総務常任委員会
16日(火)	文教福祉常任委員会
17日(水)	文教福祉常任委員会
22日(月)	環境生活都市経済常任委員会
23日(火)	環境生活都市経済常任委員会
25日(木)	本会議(5日目)

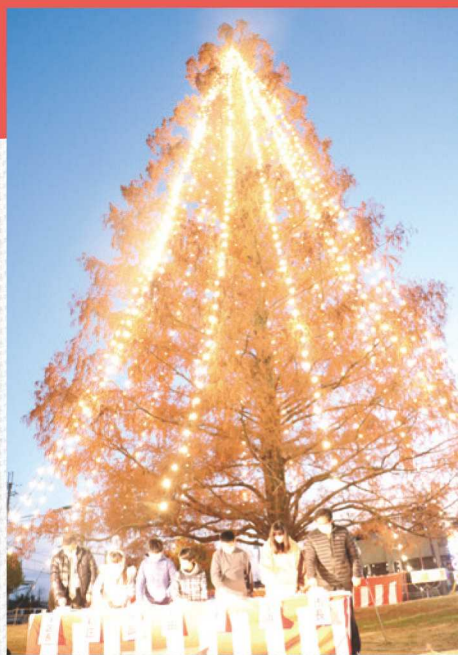




まちのトピックス

中洲ふれあいの灯2020

12月13日、中洲ふれあいの灯が一斉に点灯しました。中洲小学校にそびえたつ全長30m近いメタセコイアの木に、電球893個が装飾され、中洲学区のさらなる発展を願い点灯。中洲の夜空に光り輝く幻想的な夜となりました。



本会議傍聴者数：35人

市議会の傍聴のご案内とインターネット中継

守山市議会中継 ⇒ 守山市議会YouTube中継ページへ

インターネットアクセス数

(10月15日～1月11日)

668件

アプリで見よう!!

もりやま市議会だよりがアプリで閲覧できます



App Store



Google play



※アプリの使用は無料ですが、通信費は各回線ごとのご負担となります。

※アプリの閲覧中に広告が表示されますが、その内容に守山市議会は責任を負いません。

◀「マチイロ」
アプリをインストール



◀「Sidebooks」
アプリをインストールし、
「ちいき本棚」を選択

日程は変更になる場合もあります。時間は9時30分からです。お問い合わせは議会事務局へ。TEL 077-582-1151

編集後記

コロナ禍の中で、昨年は新型コロナウイルス感染不安や経済的な不安が社会全体に大きく影響を与え、教育の在り方や働き方について考えさせられる一年となりました。社会全体が大きく変わろうとする中で、今議会におきましても各議員から市民皆様の生活を第一に考え、新型コロナウイルス感染対策等についての議論が活発にされました。令和三年も、市民皆様に安心してお過ごしいただけるように務めてまいります。（今江 副委員長）



- 用紙：適切に管理された森林の木材を利用したFSC®認証用紙
- インキ：環境配慮型インキ(植物油インキ or ノンVOCインキ)
- 印刷：有害な廃液を排出しない水なし印刷